

## 胴縁システム Version1.8.5 更新履歴

2018/05/22

不具合を修正しました。

- ・ PL ピースで C 鋼使用をボルト反転している、一括修正を実行すると反転が戻る。
- ・ ピース幅は C の隙間より狭い場合に背側から刃側に移動した時にバックプレートが入る。

2018/04/12

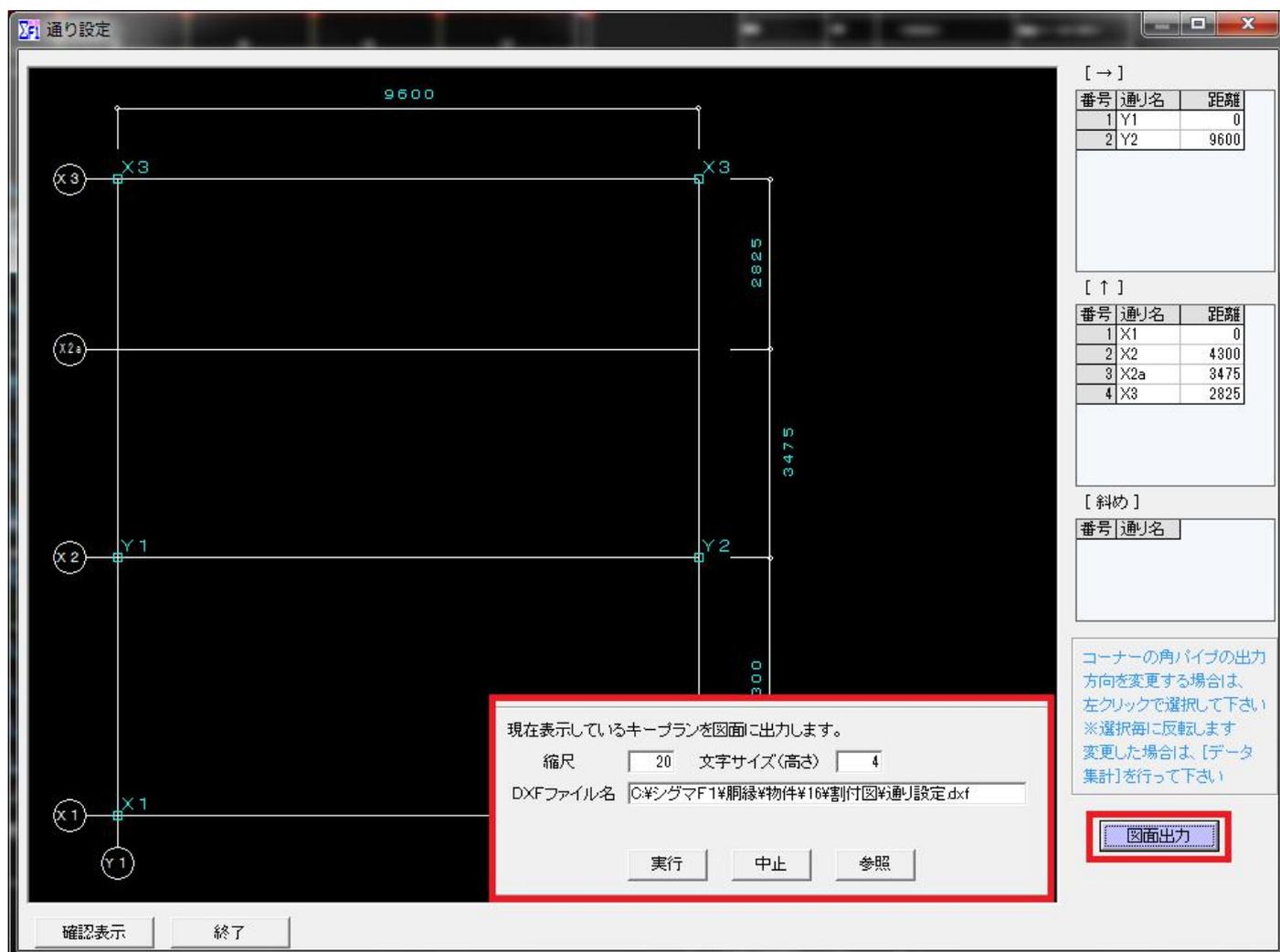
不具合を修正しました。

- ・ [集計表] ピースにつく C 型鋼の数を表示しない不具合を修正。

2018/04/02

機能を追加しました。

- ・ [図面読込]-[通り設定]-[確認表示] キープランを DXF 出力できるようにしました。



2018/03/28

不具合を修正しました。

- ・ [加工図] 横胴縁に近い右下がりの斜め胴縁がある場合、その端部に配置した軸組ピースを間違っって横胴縁の加工に反映していました。

2018/02/27

不具合を修正しました。

- ・ [NC データ出力]USB ドライブに無効なドライブ名を入力した時にハードディスクに切替できない不具合。

2018/02/06

仕様を変更しました。

- ・ [工区マスター]施工図変換時、最大件数 20 から 99 に上限を変更しました。

不具合を修正しました。

- ・ [組立図]胴縁芯が通り芯でない場合に（図面読込の胴縁芯が 0 でない）、逆側の通りに配置したピースがずれる不具合。

2017/12/13

胴縁システム Version1.8.5 を配信しました。

2017/12/04

不具合を修正しました。

- ・[NC データ作成]「全集計・出力」選択した通りの中に出力データの無い通りがあると途中で止まる不具合を修正しました。

2017/11/27

不具合を修正しました。

- ・[集計表]胴縁マスターに登録していないCC材の重量を計算するよう修正しました。

2017/11/13

不具合を修正しました。

- ・[データ変換]基本データで溶接マークを自動配置するにした場合にデータ変換でも処理するようにしました。
- ・[NC データ出力]現在コーナー角パイプの逆側の通りの加工はNCに対応していません。対応していないことのメッセージを表示するようにしました。
- ・[施工図変換]通り数に変更があった場合等に図面読込を通らないと施工図に反映しない場合があります。
- ・[ピース手動配置]直線からの平行距離の入力値を残すようにしました。「軸組」「胴縁」「マーク」以外のメニューを選択した場合はクリアします。

2017/10/30

仕様を変更しました。

- ・[図面出力]-[割付図]組物の個別の合番の有無の設定を追加しました。

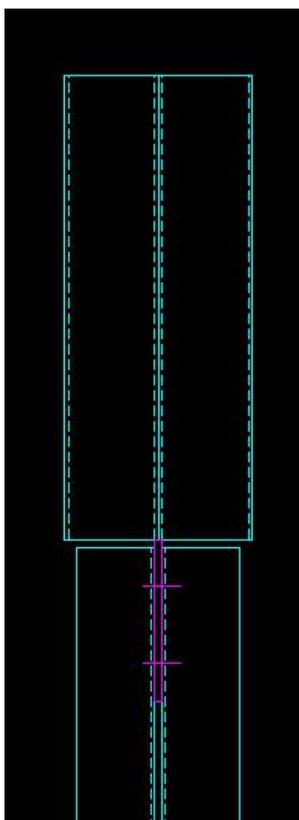
2017/10/17

不具合を修正しました。

- ・[集計表]角パイプに付くボルト長の計算を修正しました。
- ・[実寸の加工図]コーナー角Pを縦使いにした場合に逆側の通りピースの位置を修正しました。
- ・[データ集計]工区有りで工区未設定の胴縁がある時は画面にメッセージを表示するようにしました。

2017/9/29

下図のように内胴縁ピースを配置した時、上の胴縁の加工図に不要な孔が作図される不具合を修正しました。



2017/8/22

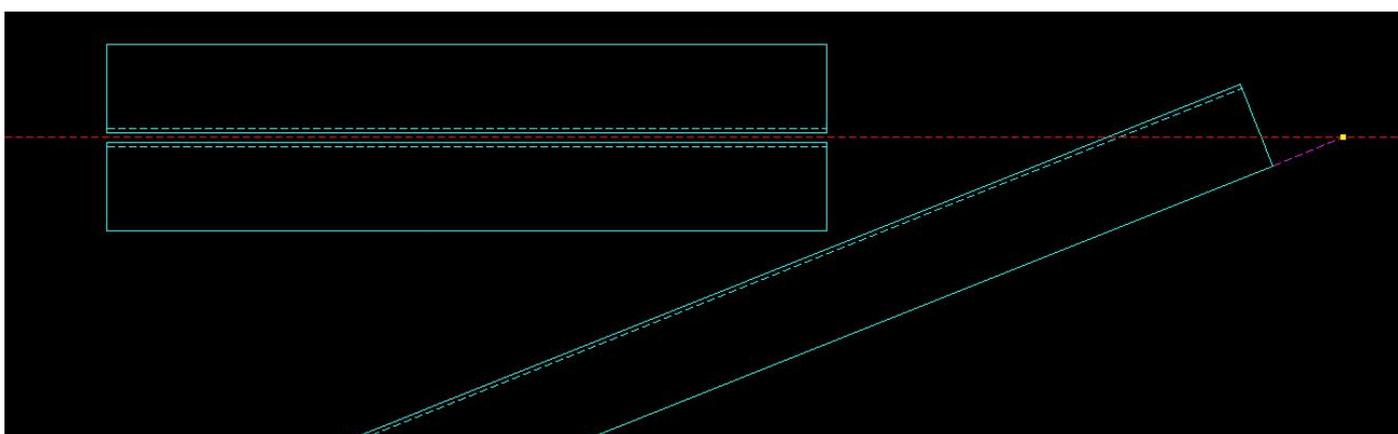
不具合を修正しました。

- ・ C鋼抱き合わせの軸組ピースを胴縁の端部に配置するとはみ出して加工図が出る不具合を修正しました。

2017/8/16

不具合を修正しました。

- ・ 下図のような場合にピースが芯に入らない不具合を修正しました。



- ・ 施工図と連動した際に、本体と取り合う軸組ピースの長さが少数点以下の端数がある時に枝番を表示しない不具合を修正しました。（胴縁システムの集計の設定で「ピースの長さを小数点以下1位で丸める」設定の場合に発生します。）
- ・ 横胴縁のジョイント部に芯から少しずれた位置に縦胴縁がある場合に加工図を正しく作図しない不具合を修正しました。（縦胴縁のピースをボルト反転した場合に発生します。）

2017/07/27

「開口編集」 - 「新規」 - 「領域」

直線を2本選択した状態で開口サイズを入力して「決定」で配置できるよう修正しました。